

令和 8 年 5 月定例会

(2 0 2 6 年)

市議会議案参考資料

(追 加 議 案)

議案第 69 号 吹田市立男女共同参画センター大規模改修工事（機械設備工事）
請負契約の締結について

議案第 70 号 令和 7 年度吹田市下水道事業会計予算第 9 条の経費の金額の
流用に関し、追認の議決を求めることについて

吹 田 市

議事番号	事 件 名	議案書 ページ	参考資料 ページ
議案第 69 号	吹田市立男女共同参画センター大規模改修工事（機械設備工事）請負契約の締結について	5	5
議案第 70 号	令和7年度吹田市下水道事業会計予算第9条の経費の金額の流用に関し、追認の議決を求めることについて	7	13

吹田市立男女共同参画センター大規模改修工事（機械設備工事）

- 1 請 負 金 額 229,724,000円（税込）
- 2 請 負 者 吹田市金田町5番10号
 株式会社関根水道工業所
 代表取締役 橋本 芳信
- 3 別途発注工事
 - （1）吹田市立男女共同参画センター大規模改修工事（建築工事）
 - （2）吹田市立男女共同参画センター大規模改修工事（電気設備工事）
 - （3）吹田市立男女共同参画センター大規模改修工事（ガス設備工事）

営 業 の 沿 革

株式会社関根水道工業所

創 業		昭和56年12月21日 (1981年)
創業後の沿革	株式会社関根水道工業所設立 資本金500万円	昭和56年12月21日 (1981年)
	資本金増額 資本金2,000万円	昭和61年2月6日 (1986年)
	大阪府知事許可（特－7）第6116号 土木工事業 建築工事業 管工事業	令和7年9月10日 (2025年)
	大阪府知事許可（般－7）第6116号 水道施設工事業	令和7年9月10日 (2025年)

(2)

工 事 経 歴 書

株式会社関根水道工業所

工 事 名	発注者	請負金額（千円）	工 期
(仮称) 山田認定こども園建設工事（機械設備工事）	吹田市	123,437	令和5年（2023年）8月 ～ 令和6年（2024年）12月
吹田市東消防署大規模改修及び昇降機設置工事（機械設備工事）	吹田市	84,909	令和6年（2024年）7月 ～ 令和7年（2025年）11月
吹田市立古江台小学校給食調理室及び洗浄室改修工事（機械設備工事）	吹田市	42,442	令和7年（2025年）2月 ～ 令和7年（2025年）10月
吹田市立千里第三小学校職員室改修ほか工事（機械設備工事）	吹田市	9,585	令和7年（2025年）7月 ～ 令和7年（2025年）9月

株式会社関根水道工業所

貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

損益計算書

自 令和7年4月1日

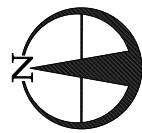
至 令和8年3月31日

(単位 千円)

[資産の部]		
1	流動資産	708,225
2	固定資産	218,985
	資産合計	927,211
[負債の部]		
1	流動負債	374,122
2	固定負債	6,550
	負債合計	380,672
[純資産の部]		
1	資本金	20,000
2	利益剰余金	526,538
	純資産合計	546,538
	負債純資産合計	927,211

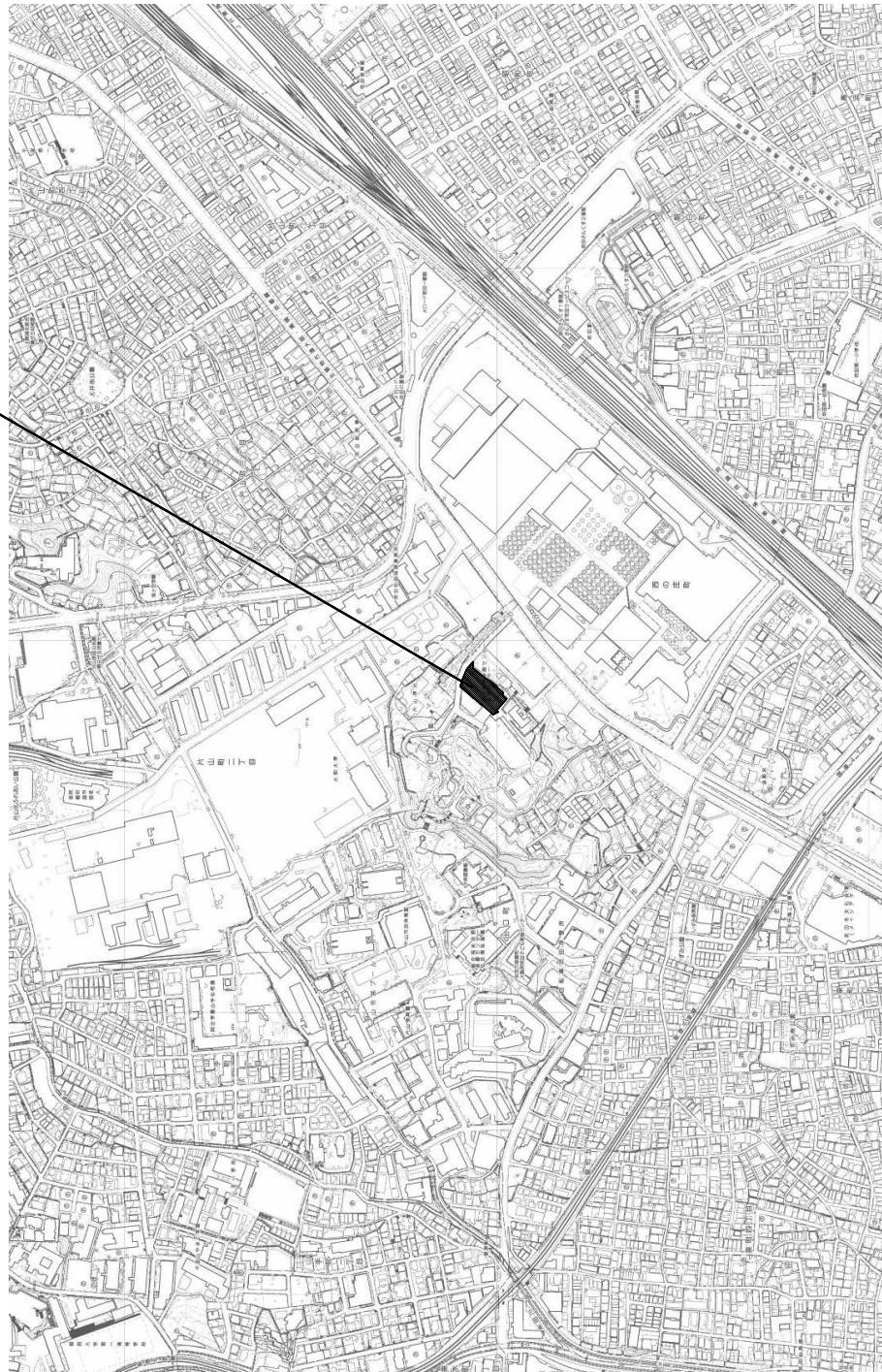
(単位 千円)

[経常損益の部]		
1	営業損益	
	(1)売上高	1,078,509
	(2)売上原価	988,574
	売上総利益	89,935
	(3)販売費及び一般管理費	64,346
	営業利益	25,588
2	営業外損益	
	(1)営業外収益	7,337
	(2)営業外費用	0
	経常利益	32,926
[特別損益の部]		
1	特別利益	3,220
2	特別損失	6
	税引前当期純利益	36,139
	法人税、住民税及び事業税	8,044
	当期純利益	28,095



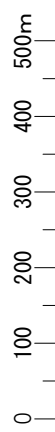
吹田市立男女共同参画センター大規模改修工事(機械設備工事)

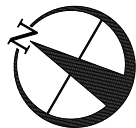
工事場所:吹田市出口町2番1号



付近見取図 1/10000

(5)



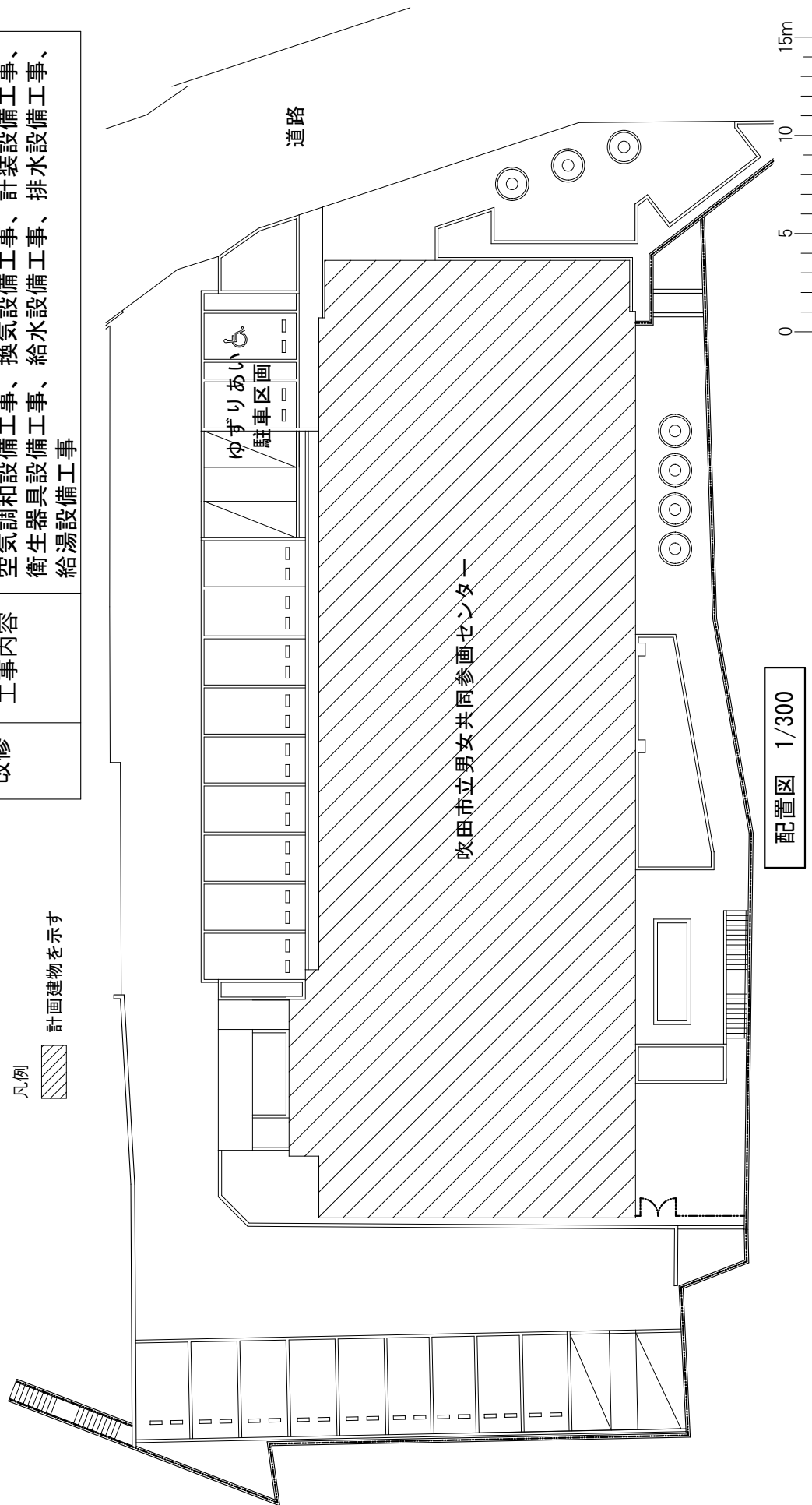


工 事 概 要		
改修	構造	鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階
	延床面積	2,847㎡
	工事内容	空気調和設備工事、換気設備工事、計装設備工事、衛生器具設備工事、給水設備工事、排水設備工事、給湯設備工事

凡例



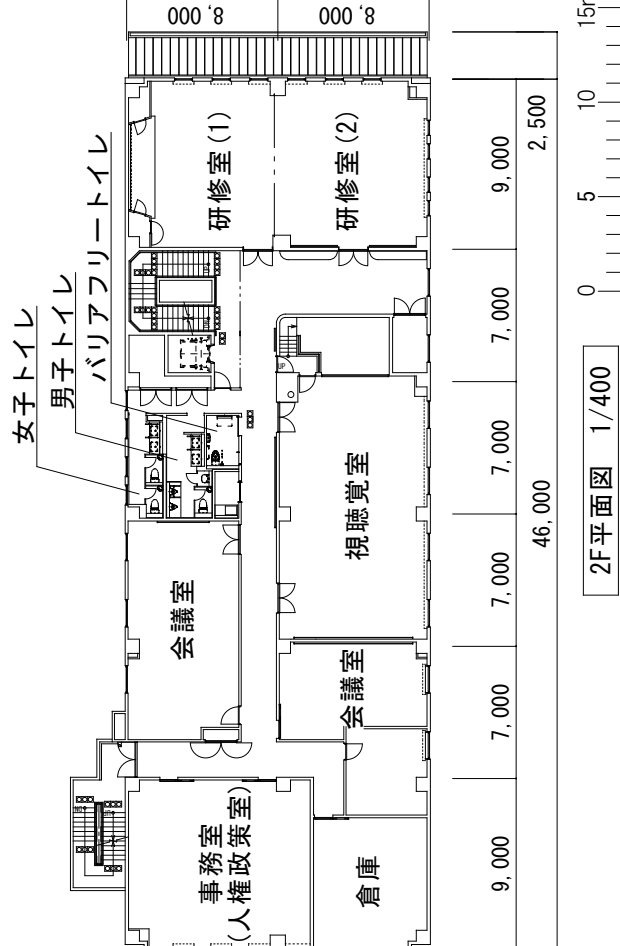
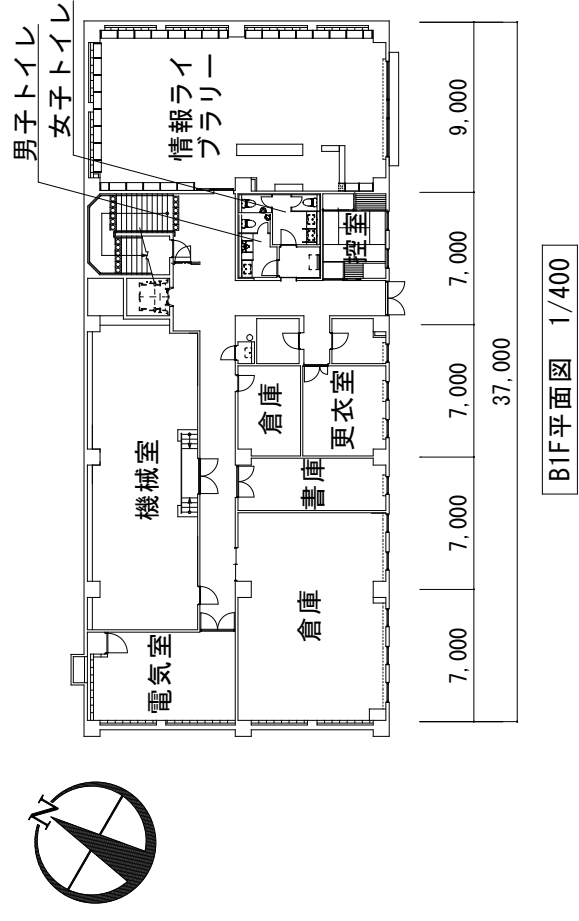
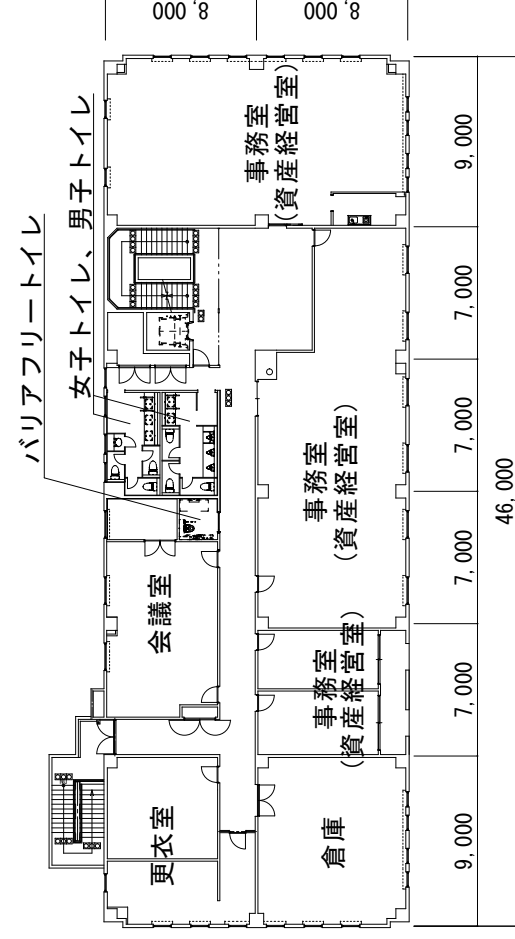
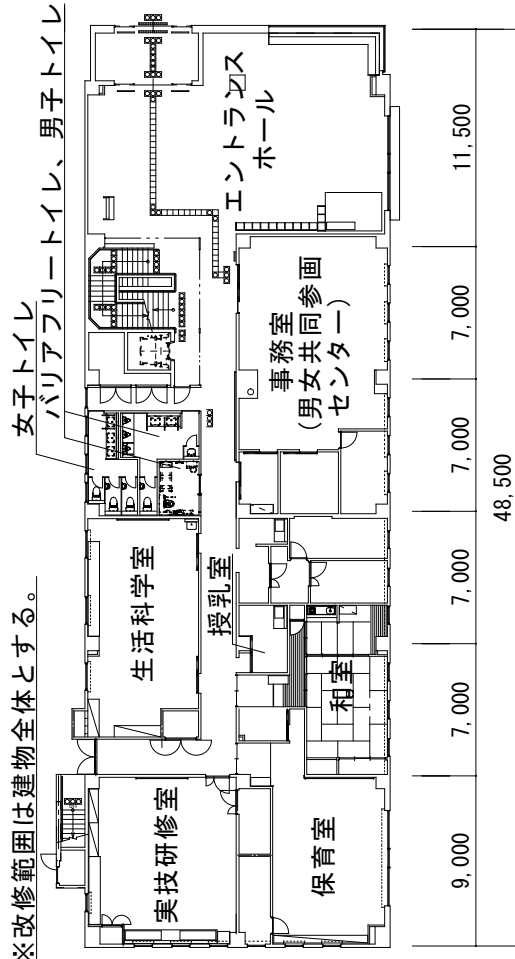
計画建物を示す



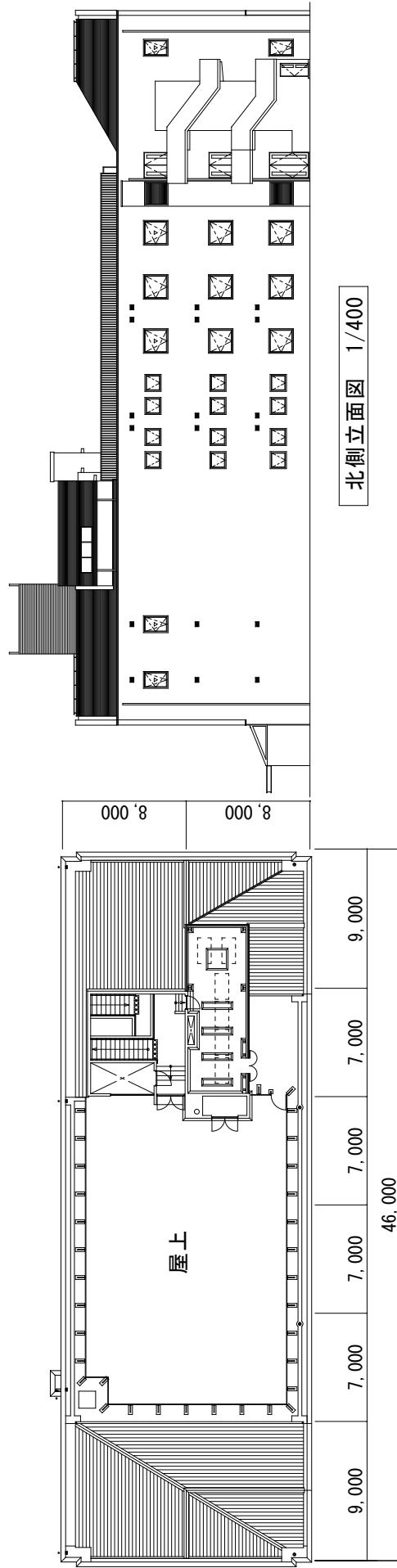
配置図 1/300

(6)

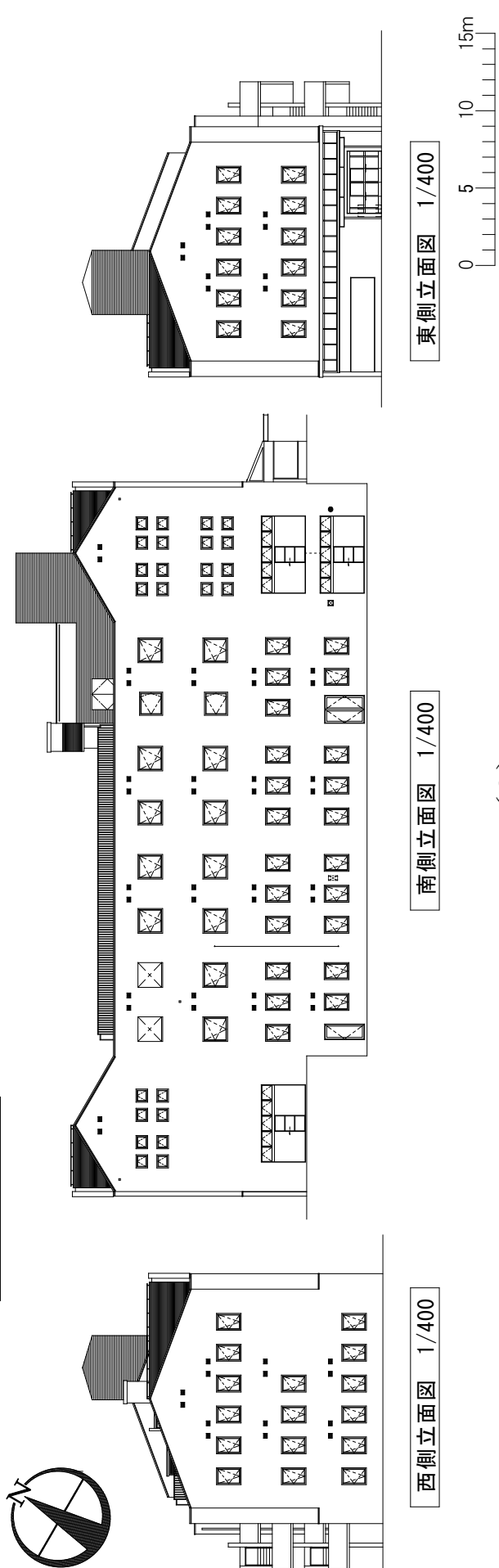
※改修範囲は建物全体とする。



※改修範囲は建物全体とする。



RF平面図 1/400



不適切な予算流用について

1 概要

令和7年度予算執行において、議会の議決が必要である職員給与費の流用を、議決を経ずに職員給与費以外に流用を行っていたことについて、令和8年6月10日に監査委員事務局から指摘を受けました。

職員給与費については、地方公営企業法施行令第18条第3項及び予算第9条の規定により、それ以外の経費に流用し、又はそれ以外の経費から流用するためには、議会の議決が必要になります。

今回、職員給与費からそれ以外の経費の流用に関し、事後ではありますが、承認いただきたく、追認の議案を、ただいま開会中の5月定例会に追加提案させていただきたいと考えております。

2 経過

(1) 令和8年(2026年)2月12日

特定退職金共済制度負担金と勤労者福祉共済制度負担金(厚生費)が26,800円不足していたが、それらを職員給与費と思い込み、報酬(職員給与費)から流用

流用元予算		流用先予算	
款	下水道事業費用	款	下水道事業費用
項	営業費用	項	営業費用
目	総係費	目	総係費
節	報酬	節	厚生費
細節	会計年度任用職員報酬(パートタイム)	細節	厚生費
細々節	給料(報酬)(不課税)	細々節	厚生費(不課税)

(2) 令和8年(2026年)6月1日

決算書、決算参考書、監査資料等(流用伝票含む)を監査委員事務局に提出

(3) 令和8年(2026年)6月10日

監査委員事務局の指摘により不適切な流用であることが判明

3 再発防止について

- (1) チェックリストを作成し、流用する場合、流用伝票に添付する。
- (2) 財務会計システムで流用制限をかけることができないか検討する。

